

令和7年度 第2回 藤沢市立大道学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2025年7月11日（金）10時～12時

場 所 大道小学校 校長室

出席委員	青山 憲吾（日の出町自治会） 諏訪間 雅行（学識経験者（高校等）） 梅本 祐子（学識経験者（小学校等）） 中野 亜由美（東部地区青少年協・青少年指導員） 吉田 晴一（大道地区社体協） 工藤 秋雄（村岡保育園園長） 横山 英直（朝日町町内会・避難所運営委員） 三橋 誠（村岡市民センター） 梶浦 いづみ（大道小学校校長） 藤田 弘子（大道小学校教頭） 以上10名出席 2名欠席
次第	1. 開会 2. 校長あいさつ 3. 会長あいさつ 4. 議題 ブレインストーミング （1）前回の振り返り ＊資料1：第1回記録 （2）今回の目的共有 ＊資料2：学校経営方針 （3）協議 （4）校内視察 （5）その他 5. その他 ・今後の会議日程（予定） 第3回 2025年10月6日（月）10時～（会場：大道小 校長室） 第4回 2025年12月3日（水）11時～（会場：大道小 校長室他） 第5回 2026年 2月2日（月）10時～（会場：大道小 校長室） 6. 閉会
協議内容	4. ブレインストーミング 2 グループに分かれて大道小の強み・弱みを出し合う。 （Aグループ） 強み：地域との繋がりが多い 社体などの行事が多い 緑が多い 学力が高い 落ち着いている 弱み：良い子すぎる部分がある 競争心があまり感じられない

	校内でも自ら挨拶をしない児童が多い (Bグループ) 強み：子どもが素直 子どもがすれていない 昔ながらの地域性 校舎の古さを感じさせない 公園が整備されているから休みの日など朝から遊んでいる 弱み：安全面について・・・交通量が多い 地域への開放が減っている 学校の中の様子が見えない 公園で遅くまで遊んでいる児童がいる PTAが地域に関わる場面が少ない 4. (2) 資料2 学校経営方針 3. 本年度の重点目標について ①どんぐり山の今後について 地域の方が作ってくれた場所なので、施設課等の点検は入らない。 建築上危険なところがある。 ・土管トンネル・・・強度が分からない ・滑り台・・・長さや高さが危ない ・木の根っこが出ているところがあり、カバーをして補強している ・体育館側に出ている遊具が安全性としてNGと思われる ②ボランティアの仕組み作りについて 1本化されておらず、困った時学年毎に単発でボランティアを募っている。 募り方・取り纏め方をどのようにしていくかが課題。 地域コーディネーターがいると良い。 ・地域の眠った力をどう協力して頂けるよう仕組み作りをするか。 →こども会に連絡をして募集をかける。 ・大きな行事の時、すぐ募集をかける。 →昨年の運動会で朝まで雨が降り、水が溜まったグラウンドを職員でスポンジなどを使って水捌けをした。 この時、保護者へ水捌けボランティアの募集をかけたなら集まったのではないかな。 学校の課題として、1年間何に人が必要であるかをリストアップする。 (4) 校内視察後どんぐり山についてご意見を頂いた。 ・保護者とリスクを共有すべき ・保護者へどんぐり山についてのアンケートをする ・地域の方が作ってくれた思いもあり、どこにバランスをおくか ・子どもの安全と成長のバランスを考える ・残す意向であれば修繕費についてPTAとの協議が必要 ・専門家にしっかりと診断をしてもらう ※閉会ののち給食試食
--	--